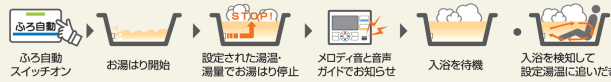


コロナ2016年モデルは2017年度 省エネ法トップランナー基準を達成！

370L 【3～5人家族におすすめ】

460L 【4～7人家族におすすめ】

【区分17】		
省エネ基準 達成率	100%	
年間の省エネ 達成率	3.3	



運転モード

- おまかせ省エネ…おすすめの省エネモードです。(お買い上げ時の設定)
- 使いきり…おまかせ省エネより更に少なめです。
- おまかせ…おまかせ省エネでお湯が足りない場合におすすめです。
- 満タン(一週間)…いつもより多くお湯を使う予定がある場合などにおすすめです。

湯量設定モード…沸き上げ湯量を自分で設定できます。

(50L単位)

設定範囲	370Lタイプ 200～800L
------	---------------------

- ・43℃のお湯の使用量換算になります。
- ・[せつやくガイド]の使用量(1週間平均量・最大値)を確認して湯量設定の目安に下さい。

スマートナビリモコン

インターホンリモコンセット

おふろのお湯はりも保温もワンタッチでおまかせ。
台所と浴室でハンズフリー通話もできます。

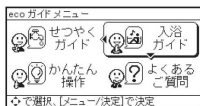


ボイスリモコンセット

- 通話機能はありませんが、その他の機能はインターホンリモコンと同様です。
- 浴室リモコンの呼び出しスイッチを押すことで、台所リモコンからメロディと音声で呼び出しが可能です。



ecoガイド搭載 | 4つのガイドで省エネにつながる使い方や操作方法を分かりやすくナビゲートします。



せつやくガイド

お湯の使用量などを数値やグラフで表示します。

かんたん操作ガイド

リモコンの操作方法や、表示部・スイッチの説明を確認できます。

よくあるご質問ガイド

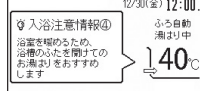
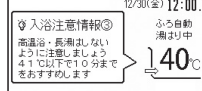
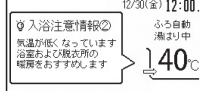
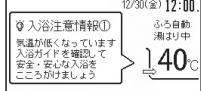
取扱説明書に書かれている「よくあるご質問」の内容をリモコンから確認できます。

入浴ガイド

安心で快適な入浴に関するアドバイスが表示されます。

NEW 入浴注意情報 | 寒い日の入浴事故予防に貢献。全4種の入浴注意情報を日替わりで表示します。

寒い日(外気温10℃未満の日)に「ふろ自動」を押すと、リモコン液晶画面に、入浴注意情報をポップアップでお知らせします。



省エネ保温

人の入浴を検知して保温追いだし開始。

ふろ保温時 最大約36%省エネ!
おふろが無人の間、保温追いだしカット

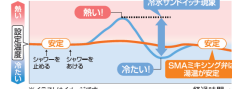
湯温チェック●自動保温のくし直し動作をカット!
水位変化により入浴を検知!

入浴を検知

SMAミキシング弁

安定した湯温で快適。

■湯温安定性向上(給湯単機での再出湯特性比較)



※イラストはイメージです。使用方法などにより異なります。

非常用取水栓

非常時の生活用水として使えます



耐震性

耐震クラスS対応。



汚れんコート

貯湯ユニットに雨筋汚れが付きにくい。



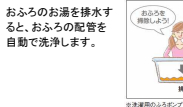
「今日の湯増し休止」スイッチ

ムダな沸き上げをストップ!



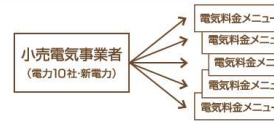
ふろ配管 自動洗浄機能

おふろの配管をいつも清潔に。



おこな 新料金メニューに対応。

- ① コロナエコキュートは新しい電気料金メニューに対応しており、おこな運転が可能です。
- ② 今後新たな電気料金メニューが出てきた時のために、夜間沸き上げ開始時刻と終了時刻を任意に変更することができる設定を拡充しました。



コロナエコキュートはそれぞれの電気料金メニューに合わせた電力設定が可能



新しい電気料金メニューの一部に実量制契約が追加されます。

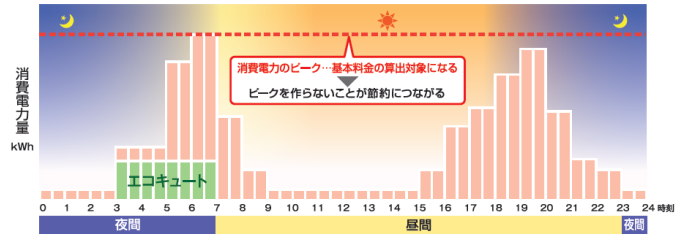
実量制契約の基本料金は、過去1年間のピーク電力[※]をもとに決まります。

実量制契約では、スマートメーターで計測した家全体の消費電力の過去1年間(その月と前11ヵ月)の各月のピーク電力のうち、最も大きい値が契約電力になります。その契約電力に料金単価を乗じることにより、基本料金が算出されます。

※お客様がご使用された30分ごとの消費電力をもとに算出した需要電力の月間最大値。

ご家庭の電力使用例(冬季)

一般的なご家庭では朝と夕方に消費電力が集中します。



※図はイメージです。

※実量制契約は全ての電力会社のメニューに当てはまるわけではありません。詳しくは各電力会社にお問い合わせ下さい。

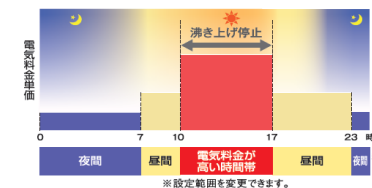
電気料金メニューの3つのピーク電力抑制機能を選べます。

1 ピークカット機能

電気料金単価が高い時間帯のヒートポンプの沸き上げを停止することで、節電に貢献します。

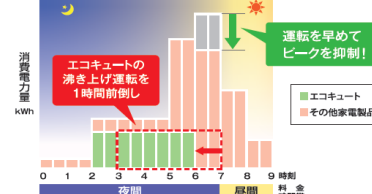
※設定した時間帯は自動湯増し運転を行いませんので、お湯が足りなくなりそうな場合は、「タンク湯増し」を押して湯増しをしてください。

※ピークカット機能とパワーセーブ機能の併用はできません。



2 沸き上げ時間シフト機能

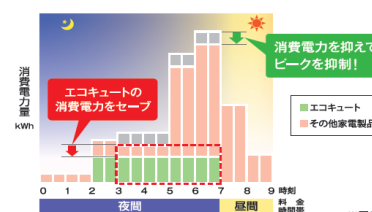
朝方の電気の使用量が増える時間帯より前に、夜間の沸き上げを完了することでピークを抑えます。



3 パワーセーブ機能

ヒートポンプの消費電力を抑制することでピークを抑えます。

※お湯の沸き上がりにかかる時間がかかりますので、貯湯量表示に注意してお湯をご使用ください。
※パワーセーブの設定は深夜時間帯が10時間以上の場合に使用してください。深夜時間帯が10時間未満の場合に設定すると、夜間の貯湯量が不足し、昼間の運転が多くなる場合があります。



※図はイメージです。

※1 (条件) 高断熱浴槽を使用。当社標準試験設備にて外気温20℃、お湯はり180L、お湯はり温度40℃、ふろ配管深埋設リチウム管13A・6m、断熱材厚さ10mm、お湯はり完了後、2時間保温運転中に2人入浴を想定した場合の比較。省エネ係数1.900kJ/従来2.950kJの比較。
※2 ご使用の際は、取扱説明書をお読み下さい。非常用取水栓は取湯が出る場合がありますので、湯温に十分ご注意ください。
※3 一般財団法人 日本建築センター「建築設備新設設計・施工指針」における「局所暖房設備による建築設備機器の設計用標準電圧」に基づいて設計。クラスS)設計用標準電圧KH=2.0(満水質量の2倍の荷重)に耐えること。
クラスA)設計用標準電圧KH=1.5(満水質量の1.5倍の荷重)に耐えること。試験条件:満水の機器を所定の方法にて固定し、重心位置に対して前後方向へ連続的に荷重を加え、機器が設計用標準電圧に耐えることを確認。